

平成25年度 学校関係者評価シート

上田市立北小学校

学校教育目標	めざす子どもの姿（中期的目標）	総合評価		
花とみどり 笑顔の学校 ～ あふれる あいさつ ひびきあう心 ～	1 なかよく … よさを認め合い、心一つに取り組む子ども	校長先生はじめ職員が前向きに子どもたちのために様々な面から具体的に取り組んでいることはすばらしい。保護者も地域の人たちも、かなり好意的に北小をとらえているように思う。保護者が学校全体を好意的に見てくれていることが、学校評価アンケートの集計結果に表れている。7月より12月に数値が上がっているということは、学校の取組・姿勢に親として応えたいという気持ちの表れだと思う。		
	2 かしこく … 集中して取り組み、深く考え、豊かに表現することも			
	3 たくましく… 進んで身体を鍛え、懸命に働き、やり遂げる子ども			
	今年度の重点目標	評価の観点		学校関係者による意見
1 個を大切にしたい児童理解と支援（なかよく）	教職員は、子どもの様子をしっかり把握し、適切な指導・支援をしている。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に比べて、どの学級も落ち着いていた。先生が落ち着いて指導にあたっているからだと思う。 ・子どもたちが学校へ行きたくなるような、楽しい授業を行うことを考えてほしい。 ・特別支援学級の児童が年々増えていると感じた。このことについても、対策を考えなければいけないのではないかな。 	
2 自ら学ぶことができる授業（かしこく）	児童が主体的に学ぶ授業が行われている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・参観したどの学級も落ち着いており、児童と教師がともに学ぼうとする姿が見られた。子どもの主体性を大事にする姿勢が見られた。 	
3 心と体の育ちを大切にしたい教育活動（たくましく）	児童の心や体の育ちにつながる教育活動が行われている	B	<ul style="list-style-type: none"> ・花づくり等いつもがんばっている姿を見せてもらっている。動植物を育てる心は大切。 ・遊び時間の確保は、今の子どもたちにとって大切なこと。心身のたくましい成長に役立つ。 ・遊びの時間を大切にしていきたい。中学の部活動では時間も今後かなり少なくなっていく。体中で発散できる時間が減っていく中、小学校で思いっきり遊べることはとても大事だと思う。 ・今の子どもは、外で群れて遊ぶことができにくくなっている。太陽にあたって活動すると、力も湧いてくるし、やる気も出るので、外遊びの取組に期待している。 ・ハッピータイムを設けたことは大変よい。体を動かし友だちと遊ぶことは、コミュニケーションも深まり子どもの健全な成長につながると思う。 	

項目	評価	学校関係者による意見
1 運動会や音楽会に、児童は生き生きと取り組んでいる。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽会は毎年感動をいただき、毎年楽しい行事。運動会も、今回は時期を遅らせたことで、より落ち着いてしっかり取り組めたと思う。
2 あいさつや返事、受け答えのできる児童が育っている。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・高学年になると、恥ずかしい気持ちが出てくるようだ。こちらから声をかけると、受け答えはしてくれる。 ・挨拶について児童の自己評価が低いですが、学校で実際に会う子どもたちは挨拶がよくできている。
3 北小学校の今年度の教育方針や考え方、重点的な取組が何かよく分かる。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの時間が増えて、とてもよい。校庭に子どもたちの声が響いて楽しそう。また、学年を越えての関わりは大切。 ・5年生の職場体験、素晴らしい体験だと思う。受け入れてくださる職場の方々やボランティアの方々、先生方、いろいろな方々の協力があってこそ実現できることだと思い、子どもたちは恵まれていると思う。 ・今年度はいろいろな試みをされて新しい風が入り、先生方の子どもたちへの強い思いが伝わってきた。今後は楽しみ。
4 参観日・開放日や、学校学年通信等により、学校の様子がよく分かる。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・左記の開催日時をどのようにすれば地域の人達にも知っていただけるか工夫することも大切ではないかな。 ・通信で学校の様子が良く分かった。 ・学校便りや学校要覧に加えて、校長先生の話はとても良く分かる。
5 地域やPTAのもてる力が、教育活動の充実や児童の安全確保等のために十分活用されている。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・活用できる機会がもっと増えればすばらしい。PTA親子チャレンジも、さらに大事にしていけばいい。 ・大雪のため車での来校ができないにも関わらず、多くの保護者が参観日に足を運んでいた。そうした保護者の姿が子どもたちの姿に反映されている。